

【LINE NEWS】スマホニュースユーザー数No.1のLINE NEWSが選ぶ、2018年の「10大ニュース」、「検索ワードランキング」を発表！

2018.12.07 メディア関連サービス

検索ランキングでは「乃木坂46」が男性10～40代で首位、女性ほぼ全ての年代では「BTS」が首位に

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、当社が運営するスマートフォンニュースサービス「LINE NEWS」において、LINE NEWSが選ぶ「2018年10大ニュース」と「2018年検索ワードランキング」を発表いたしましたので、お知らせいたします。



■LINE NEWS Presents「NEWS AWARDS」とは

LINEが提供するスマートフォンニュースサービス「LINE NEWS」は、2013年7月の提供開始以来、LINE NEWSアプリやLINE公式アカウントを活用したダイジェスト配信、「LINE」アプリ内の「ニュースタブ」など、様々な方法でユーザーのニーズにあったニュース配信を行ってまいりました。その結果、2018年3月には月間利用者数が6300万人を突破するなど、スマートフォンニュースNo.1サービス*として成長いたしました。また、スマートフォンニュースサービスとして最多の750以上のメディアを取り扱い、毎日7000以上のコンテンツを配信しています。

*MAU6300万（2018年3月時点）でスマートフォンニュースサービスとしてユーザー数No.1

また12月10日には、芸能・文化・スポーツ・アーティストなど各分野でNEWSになったその年を彩る“話題の人”やLINEユーザーに支持されたメディアを、LINE NEWSが独自の基準で選出・表彰する、「NEWS AWARDS 2018」を開催することを決定・発表いたしました。（詳細プレスリリース：<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2018/2518>）

この度、「NEWS AWARDS 2018」の開催に先立ち、LINE NEWSが選ぶ2018年の「10大ニュース」、および「検索ワードランキング」を発表いたしましたのでお知らせいたします。

■五輪や歴史的会談！LINE NEWSが選ぶ「2018年10大ニュース」

さまざまな出来事があった2018年。今年起きた社会的な出来事や、盛り上がったスポーツイベント、注目を浴びた芸能ニュースなどのなかから、LINE NEWSが「今年の10大ニュース」をセレクトしました。

記事はこちら：<https://news.line.me/topic/e4e16d81dc22/linenews/283e3f168536>

①平昌五輪でメダルラッシュ

女子スピードスケート陣の活躍や、「そだねー」でお茶の間を沸かせた"カー娘"ことカーリング女子、フィギュアスケート男子の羽生結弦選手の金メダルなど、平昌五輪でのメダルラッシュに日本中が沸きました。

②レスリング パワハラ騒動

レスリング女子の伊調馨選手が、栄和人氏からパワハラ行為を受けたとして、関係者が内閣府に告発。栄氏は日本レスリング協会の強化本部長を辞任し、至学館大のレスリング部監督も解任されました。その後、日本ボクシング連盟や日本体操協会などでも疑惑が浮上し、スポーツ界のパワハラ問題が注目されました。

③山口達也さん 書類送検

元TOKIOの山口達也さんが女子高生への強制わいせつの容疑で書類送検され、日本中に衝撃が走りました。被害者の女性との間で示談が成立し、起訴猶予処分となるもグループを脱退。ジャニーズ事務所は山口さんと契約解除したことを発表しています。

④日大の悪質タックル問題

アメリカンフットボールの日本大学と関西学院大学の定期戦で、日大の選手が関学大の選手に危険なタックルをして負傷させ、退場処分に。日大・内田正人前監督らによる反則行為の指示の有無が論争となり、大きな波紋を呼びました。

⑤金正恩氏、米国と韓国の両首脳と会談

約11年ぶりとなる南北首脳会談が板門店で開催。続けて、アメリカのトランプ大統領が金正恩委員長の要請に応じ、史上初となる米朝首脳会談が実現。世界が注目する中、北朝鮮は「朝鮮半島の完全な非核化に対する揺るぎない約束を再確認」する共同声明に署名しました。

⑥ロシアW杯、日本躍進

6月から7月にかけて、ロシアでW杯が開催。日本代表は監督解任劇などから、先行きが危ぶまれましたが、初戦で格上のコロンビアに勝利するなどの活躍で決勝トーナメントに進出。コロンビア戦では大迫勇也選手が決勝ゴールを決めたことで「半端ないって」という言葉が再注目。「半端ないって」は第87回全国高校サッカー選手権で、大迫のプレーに相手チームの主将が、試合後のインタビューで泣きながら絶賛した発言が由来。

⑦西日本豪雨

7月には停滞した梅雨前線と台風7号の影響により、西日本を中心に各地で記録的な大雨を記録。犠牲者が200人以上出るなど大きな被害をもたらし、激甚災害に指定されました。今年はダブル台風となった台風19、20号のほか、21号や24号など、例年になく多くの台風が襲われ各地で被害がでました。

⑧北海道胆振東部地震

9月6日に北海道で初めて震度7を観測した北海道胆振東部地震が発生。死者が40人を超えたほか、道内最大の火力発電所の停止を引き金に全域約295万戸が停電する「ブラックアウト」が起き、課題が浮き彫りに。6月18日には大阪府北部地震が発生し、こちらも多くの被害が出ています。

⑨安室奈美恵さん引退

今年の9月に引退することを発表していた安室奈美恵さんが故郷沖縄で最後のライブを開催。各地から続々とファンが集まり、中心地・那覇市では市役所前や銀行、商業施設などに安室さんの写真やお礼の言葉を載せた幕などが掲げられ安室さん一色となりました。

⑩カルロス・ゴーン氏逮捕

金融商品取引法違反の疑いでカルロス・ゴーン容疑者が逮捕され、経済界に大きな波紋を呼びました。これを受けて、日産自動車と三菱自動車はゴーン容疑者の会長職を解任。日産と仏ルノー、三菱自動車のトップは連合の提携維持を確認し、共同声明を発表する事態に発展しています。

■LINEユーザーは2018年なにを検索した？世代・年代別検索ワードランキング

2018年2月、LINEのニュースタブに検索機能が追加され、今知りたいワードに関するニュース記事やまとめ記事、Wikipedia、LINEが展開するサービスなどがまとめて検索できるようになりました。LINEのユーザー属性をもとに、世代・性別ごとに検索結果を調査いたしました。

記事はこちら：<https://news.line.me/topic/e4e16d81dc22/linenews/9dbdb6e55784>

男性10代は、「乃木坂46」や「欒坂46」「TWICE」といった女性アイドルグループが上位3位を独占。また、グループだけではなく個人名として「西野七瀬」、「白石麻衣」、「齋藤飛鳥」も多く検索されました。また、男性20代～40代でも「乃木坂46」は首位となっています。また、今年二刀流でメジャーデビューを果たし、新人王にも輝いた「大谷翔平」選手は男性20代・30代・50代以上から多く検索されました。9月に引退した「安室奈美恵」も男性30代・40代では上位に。50代以上からは、弁当チェーン「ほっともっと」の「のり弁当」や「スシロー」の値下げの話題なども検索ワードとしてヒットしました。女性では、韓国のアイドルグループ「BTS(防弾少年団)」がほぼ全ての年代で首位を獲得しています。

日本のアイドルでは、全年代でジャニーズ関連のワードがランクイン。なかでも今年注目を浴びた人物は、King & Princeの「平野紫耀」。TBS系ドラマ「花のち晴れ～花男NextSeason～」で人気を博し、女性視聴者の心を掴みました。また天然なキャラクターがバラエティーを通じ、話題となりました。9月に引退した「安室奈美恵」も、女性30代でBTSをおさえ首位を獲得。また引退当日には日本ハムの選手全員が安室奈美恵の曲を登場曲に使用したことで、関連ワードとして「北海道日本ハムファイターズ」も女性30代でトップ10にランクインしました。

世代・性別ごとの検索ワードランキングは以下の通りです。

10代の検索ランキング Search Ranking		20代の検索ランキング Search Ranking		30代の検索ランキング Search Ranking	
男性	女性	男性	女性	男性	女性
1	乃木坂46	1	乃木坂46	1	乃木坂46
2	欒坂46	2	大谷翔平	2	Mr.Children
3	TWICE	3	欒坂46	3	安室奈美恵
4	Twitter	4	レベゼン地球	4	大谷翔平
5	西野七瀬	5	西野七瀬	5	TWICE
6	サッカー	6	アンドレス・イニエスタ	6	モンスターストライク
7	YouTube	7	Twitter	7	アンドレス・イニエスタ
8	白石麻衣	8	白石麻衣	8	占い
9	新垣結衣	9	たまごっち	9	柴崎岳
10	齋藤飛鳥	10	ポケットモンスター	10	YouTube

40代の検索ランキング Search Ranking		50代の検索ランキング Search Ranking	
男性	女性	男性	女性
1	乃木坂46	1	大谷翔平
2	F1	2	東映アニメーション
3	安室奈美恵	3	ゴルフ
4	back number	4	スシロー
5	スシロー	5	のり弁当
6	浜崎あゆみ	6	軍事攻撃
7	木村拓哉	7	台風25号
8	中居正広	8	メガドライブ ミニ
9	ゴルフ	9	ジャニーズ退所
10	HIKAKIN	10	スプラトゥーン2

LINEでは、今後も様々な取り組みを通じてユーザーにとって価値のある情報接点を提供するとともに、メディア各社との連携を強化することで、コミュニケーションプラットフォームとしての更なる成長・拡大を図ってまいります。

